

研究部だより

平成 29 年 12 月 8 日 (金) NO. 6



6年 男子

みんなみたいに
ゲームに参加したい
けれどどうすれば…

何をどうやって
指導すれば
いいのだろうか…



担任

体育の授業を進める上で、このような経験はありませんか？

国語では、平仮名や片仮名、漢字を学習しなければ物語文や説明文が読めません。もちろん、文章を書くこともできません。算数では、掛け算ができないのに面積は求められず、割り算ができなければ割合が求められません。どの教科も、1年生からの積み重ねがあるからこそ、6年生まで学びが続いていくのだと思います。

では、体育はどうでしょう。ドリブルをしたことがないのに、バスケットはできません。前転ができないのに開脚前転はできません。他の教科と同じように**体育の学習も積み重ねがとても大切なのです！**

そこで体育部が考えたものが・・・『カリキュラム作り』なのです。

今回の研究部だよりでは、現在作成中のカリキュラムの内容を紹介したいと思います。

身に付けさせたい技能

その1 系統表

各学年で取り組む運動

学年間、他の運動へのつながり

学年	単元名	身に付けさせたい技能	学年間、他の運動へのつながり
5	単元名『後ろにクルッと ・後方支持回転(中技)』	①姿勢を固定したまま後ろに回れる。 ②体を起こす際に手首を返し、上体を起こす。	・中技が完成したことで、鉄棒の一連の演技をすることが可能 ・前方支持回転
4	単元名『目指せ、みんな ・逆上がり(上り技)』	①体を後ろに倒しながら、体を鉄棒に近づける。 ②お腹を見ながら体を反転させる。 ③鉄棒を支点に体を回転させる。 ④体を起こす際に手首を返し、上体を起こす。	・後方支持回転① ・後方支持回転②
3	単元名『足を外して、宙 ・ころもりふり下り(下り技)』	①飛べ！ -ころもりふり下り- (7時間扱い) ①決まった動き(本単元では、ふり下りる時)をする場合には、目線の動きを固定すること ②体を後ろに振るには、お腹を見ながら、腹部を支点として体全体を動かすこと	・後方支持回転① ・逆上がり② ・後方支持回転① ・逆上がり①②③
2	単元名『ふって、ふって ・ころもりふり ・スイング』	鉄棒スイング -鉄棒を使った運動遊び- (7時間扱い) ①目線の位置の変化にて、体を前後にふること ②逆さの状態で、鉄棒上で体を動かすこと ①鉄棒でスイングするには、体全体を使って、体を前後にゆらすこと ②前後に体をゆらす感覚	・ころもりふり下り ・ころもりふり下り ・逆上がり ・後方支持回転 ・ころもりふり
1	単元名『いろんなポーズ ・足抜き回り ・ころもり ・跳び上がり、振り跳び下り ・たんごむし ・ふとんほし ・つばめ ・ぶたのまるやき ・地球回り ・ジャングルジム遊び』	ぶら下がり -鉄棒を使った運動遊び- (6時間扱い) ①鉄棒に向かって自分の体を懸り上げる ②鉄棒にぶらさがりながら、体を回転させる ①鉄棒の裏で鉄棒にぶらさがる ②鉄棒上で逆さの状態で居られる ①鉄棒に懸れ跳び ②鉄棒にぶら下がる ③鉄棒の上での状態維持 ④鉄棒を使って体を回転させる ①鉄棒の棒を用いて遊ぶことに慣れる ②高さに慣れる	・逆上がり① ・逆上がり②③ ・ころもりふり② ・第1学年「足抜き回り」「ころもり」を含め、上位学年に向けた鉄棒を行う上で必要な初歩的な感覚作り ・第1学年上記の鉄棒遊び

英語でも話題になった系統性が一目で分かる資料。学年間や他の運動へのつながり、担任している学年で身に付けさせたい技能等が明記してあるため、教師も子供も見通しを持って授業に臨むことができるはず！

※技の習得は目的でなく、あくまでも手段で、習得する過程でスイングや逆さ等の感覚を養うのが目的です。

その2 単元の指導計画

第1学年 単元名「いろんなポーズでぶら下がり」～鉄棒を使った運動遊び～ 6時間扱い

《単元の目標》

- ・鉄棒を使って、手や腹、膝でぶら下がったり、支持したりすることができるとともに、その行い方が分かる。
- ・ぶら下がったり、支持したりする際には、どこに力を入れて行えばよいのかが分かり、表現できる。
- ・ままりを守り、安全に、楽しく運動遊びに取り組むことができる。

【知識及び技能】
【思考力、判断力、表現力等】
【学びに向かう力、人間性等】

次	時	◎学習内容	学習の流れ（・配慮事項）	評価基準
一次	1	◎単元の学習内容を知り、ジャングルジムや鉄棒遊びに親しむことができる。	①単元の学習内容（ジャングルジム _{※1} や鉄棒を使った遊び _{※2} ）を知る。 ②学習のままりを知る。 ③ジャングルジムを使った遊びに取り組む。 ④鉄棒を使った遊びに取り組む。 ⑤本時の学習の感想、今後の学習で頑張りたいことを書く。	【学・人】ままりを守って、安全に、運動遊びに取り組むことができたか。 (見取り、学習プリント)
	2	◎鉄棒遊び(飛び上がり・振り下り、だんごむし、ふとん干し、つばめ)ができる。	①ジャングルジム遊び _{※1} に取り組む。 ②鉄棒遊び _{※2} (飛び上がり・振り下り、だんごむし、ふとん干し、つばめ)に取り組む。 ・上の順番で時間を分けながら一つ一つ、全員一斉に取り組ませていく。 ・ペアでグループを組み、できているか確認させ合ったり、声掛けや(できる範囲で)補助をさせたりする。 ③本時の学習の感想を書く。	【知・技】鉄棒遊び(飛び上がり・振り下り、だんごむし、ふとん干し、つばめ)をすることができたか。 (見取り、学習プリント)
	3		①ジャングルジム遊び _{※1} に取り組む。 ②鉄棒遊び _{※2} (飛び上がり・飛び下がり、だんごむし、ふとん干し、つばめ)に取り組む。 ・上の順番で時間を分けながら一つ一つ、全員一斉に取り組ませていく。 ・ペアでグループを組み、できているか確認させ合ったり、声掛けや(できる範囲で)補助をさせたりする。 ・前時の復習程度に抑え、③の活動に向け、時間はあまりかけない。 ③鉄棒遊びゲーム _{※3} に取り組む。 ・上の運動を組み合わせたゲーム(リレー)に取り組ませ、遊びの中で習熟させる。 ④本時の学習の感想を書く。	
二次		◎鉄棒遊び(足抜き回り、ぶたの丸焼き、こうもり、地球回り)ができる。	①ジャングルジム遊び _{※1} に取り組む。 ②鉄棒遊び _{※2} (足抜き回り、ぶたの丸焼き、こうもり、地球回り)に取り組む。	【知・技】鉄棒遊び(足抜き回り、ぶたの丸焼き、こうもり、地球回り)をす

単元の目標、1単位時間の学習内容、学習の流れ、配慮事項、評価基準を記載。子供たちに取り組みせたい運動の名称や学習形態も明記！

でも、名称が載っていてもどんな運動か分からなければ意味がない・・・ということで！

その3 説明付きイラスト集(場設図)

※1…ジャングルジム遊び

- ① 自由移動(上り、下り、横移動) ② 飛び下り遊び ③ じゃんけん ④ 王様じゃんけん ⑤ リレー ⑥ 写真撮影



上ったり、下りたり、自由に移動させる。
ジャンプして、飛び下りさせる。
コースを決めて、移動させる。出会ったらじゃんけんをし、負けた方が道を譲る。
じゃんけんで負けたら下りる。勝ったら上れる。
頂上にタンパリンなどを置き、それにタッチして、時間を競って上らせる。合図とともにそれをとる。

イラストだけでなく説明も！

※2…本単元で取り扱う鉄棒遊びの動き

- ① 飛び上がり・振り下り ② だんごむし ③ ふとん干し ④ つばめ ⑤ ぶたの丸焼き



上の状態でペアじゃんけんをさせたりする。
②・④同様、ペアでじゃんけんをさせたり、鉄棒の横から横へいどうさせたりする。

- ⑥ 地球回り ⑦ 足抜き回り(図は前回り) ⑧ こうもり



こうもりでも、地面に手でおかきせたり、両手を着いて着地させたりする。

様々な資料から
分かりやすいイラストを抜粋！

これで安心の3点セット！例の単元は鉄棒なのでイラスト集になっていますが、ボール運動等ではゲームや練習の場設図を掲載予定です。また、各単元毎に振り返りの観点を示した学習カードも添付する予定です。



このカリキュラムを活用して授業を行っていただきましたら、ぜひ子供たちの様子や先生方の感想をお聞かせください。今後のカリキュラム修正に生かしたいと思っております。

(文責：本郷)